

事前課題兼ワークシート（1 / 4）

記載例

市町村名：

市町村名をご記載ください

【地域の概要①】

	2025年現在	2040年推計
人口	人	人
高齢者人口	人	人
高齢化率	%	%
後期高齢化率	%	%
認定率	%	%
調整済み認定率	%	%
要介護者数	人	人
要支援者数	人	人
サービス事業対象者数	人	人
一人当たり介護給付費	千円	千円

【地域の概要②】

	2025年現在
日常生活圏域数	圏域
地域包括支援センター数	箇所
うち委託センター	箇所
生活支援コーディネーター数	人
第1層	人
第2層	人
第1層	箇所
第2層	箇所
通いの場の箇所数	箇所

市町村の基礎概要をご記載ください
 ※人口情報等の細かな時点については、おわかりになる範囲で自由にご設定ください

【予防給付費等の状況（単位：千円 ※実績値）】

年度	予防給付 (訪問)	予防給付 (通所)	予防給付 (その他)	介護予防・生活支援サービス事業										一般介護 予防事業		
				訪問従前	訪問A	訪問B	訪問C	訪問D	通所従前	通所A	通所B	通所C	介護予防 ケアマネジメント			
2022																
2023																
2024																

事前課題兼ワークシート（2 / 4）

【介護保険事業計画における基本理念・ビジョン】

介護保険事業計画等に記載されている
基本理念やビジョン（市町村として目指す姿）
をご記載ください。

【介護予防施策における目的・ビジョン】

市町村における介護予防や健康づくり、
或いは地域支援事業・総合事業等における
目的やビジョン（市町村として目指す姿）
をご記載ください。

【介護予防の推進に関係する地域の強み・弱みの状況】 貴市町村の現状について、強みと弱みの観点から、特に感じているものをご記載ください。

データ		分析結果		
客観的情報（データ名）	主観的情報（情報源）	強み（強化・活用できるポイント）	弱み（問題・地域課題）	備考
<p>【②】 ←</p> <p>続いて、①の内容を、どのような情報をもとに判断したか、その情報源について客観的・主観的両面のデータでお示ください。</p> <p>※①②の項目はそれぞれつながりがわかるように記載ください。</p>		<p>【①】</p> <p>まずは、 貴市町村の強みと弱みについてご記載ください。 強み・弱みもなく、事実を記載いただく場合は 備考欄などをご活用ください。</p>		
日常生活圏域ニーズ調査の●●の項目より サービス・活動C参加者のADL・IADLのアセスメントデータ	包括センターが実施する総合相談の記録及びセンター職員の声より ※記載例 SCや包括センター職員、リハ職等の声より	社会参加をしたいと感じている高齢者が多い サービス・活動Cに取り組む事業所が●箇所あり、いずれも成果を上げている	<ul style="list-style-type: none"> 担い手が少ない 通いの場が増えない サービス・活動Cの卒業後につなぐことが難しい 	社会資源の整理・一覧化がされていない

事前課題兼ワークシート（3 / 4）

【地域の強み・弱みを踏まえ、本研修にて特に検討を深めたいテーマ（特に深めたいものひとつに○）】

介護予防ケアマネジメント	サービス・活動C	通いの場	地域ケア会議
本研修では時間の枠も考慮し、本選択肢のうち、1つのテーマに絞り今後の対応策を検討いただきます。 ご希望のテーマに「○」をご記入ください。			

【上記の深めたいテーマにより、解決可能な地域課題と取組の目標、具体的な入いただくことを想定しています（①から④の順番で検討・ご記入ください）。

※本シートは、ロジックモデルの基本的な検討プロセスに沿ってご回答

①最終的に解決可能と考えられる地域課題	④テーマに対する取組の結果として求めたい成果・効果	③課題解決に向けて、地域の強みを踏まえた、具体的なアクション	②テーマの取組の現状と遂行上の課題（取組の現状）
<p>2ページ目の弱み（問題・地域課題）で挙げた、課題のうち、上記の取組みで解決可能な地域課題を列挙してください。 2ページ目で挙げた地域課題以外も挙げられる場合は、その地域課題がどのようなデータや主観的情報から抽出されるのかも2ページ目に戻って記載してください。</p> <p>例1①：サービス・活動Cでは運動器の機能低下者が多いこと、社会参加としてのデイサービス利用の多さを解決できるかもしれない。</p> <p>例2①：通いの場では、新規の要支援認定者数が多いこと、要支援者のサービス以外の社会参加率の低さを解決できるかもしれない。</p> <p>例3①：地域ケア会議では、介護予防ケアマネジメントの質の低さ、や間接的ではあるが、要支援者の公的サービス以外の社会参加率の低さの解決につながるかも。</p>	<p>左記の取り組みたい事項を実施することで出したい成果についてご記載ください。</p> <p>例1④：サービス・活動Cの効果が得られやすいターゲットを対象とし、確実に地域へとつながる方を増やしたい。</p> <p>例2④：通いの場の類型ごとどのような効果が得られているのか検証し、サービス・活動Cの卒業後のつなぎ先を検討する材料としたい。</p> <p>例3④：個別ケースの対応方針のみならず、地域課題の整理・解決策の検討を図る会議としたい。</p>	<p>左記の実現に向けて具体的に実施する行動について、まず最初に取り組むことから時系列でご記載ください。</p> <p>例1③：介護予防ケアマネジメント（プラン）を集め、どういった状態像の方が現在サービス・活動Cを利用しているか整理する。</p> <p>例2③：我がまちの通いの場に期待する効果・役割について関係者で検討し、目指すべき効果を場の運営者に説明するとともに、標準的な名簿シートを作成・お渡しする。</p> <p>例3③：自立支援型地域ケア会議としての目的と議論する際の視点について整理し、毎回の会議開催時に参加者に伝えるよう進行する。</p>	<p>上記の選択テーマにて、課題解決（或いは取組の強化）を図りたい事項をご記載ください。</p> <p>例1②：サービス・活動Cの対象者（状態像）が明確になっておらず、参加者が少ない、また、多様な状態像の方が参加している</p> <p>例2②：通いの場の参加者リストがなく、どのような層の高齢者が場に参加しているかわからない。</p> <p>例3②：自立支援型地域ケア会議を目指しているが、会議が形骸化しており、困難ケース検討が中心の場となっている。</p>

※本シートは、通常のロジックモデルを「簡素化」し、かつ、「時系列を反転」したものとなります。

事前課題兼ワークシート（4 / 4）

【課題解決（或いは取組の強化）を図りたい事項 ※研修当日のワークを踏まえた修正・補足シートとして活用ください】

地域の強み・弱みを踏まえ、取り組みたいこと	取組の結果として求めたい成果・効果	具体的なアクション
<p>本シートは3枚目のシートを踏まえ、研修会当日に修正・補足を行うメモ帳として使用します。 ※事前のご記載は不要です。</p>		

PDCAサイクルに沿った介護予防施策の推進に資する研修会（令和8年3月11日（水））

参考：本事前課題兼ワークシートにおける各ページの関係性について

市町村名：

【地域の概要①】	2025年現在	2040年推計
人口	人	人
高齢者人口	人	人
高齢化率	%	%
後期高齢化率	%	%
認定率	%	
調整済み認定率	%	
要介護者数	人	
要支援者数	人	
サービス事業対象者数	人	
一人当たり介護給付費	千円	

【地域の概要②】	2025年現在
日常生活圏域数	圏域
地域包括支援センター数	箇所
うち委託センター	箇所
生活支援コーディネーター数	
第1層	人
第2層	人
協議体の数	
第1層	箇所
第2層	箇所
通いの場の箇所数	箇所

【予防給付費等の状況（単位：千円 ※実績値）】

年度	予防給付（訪問）	予防給付（通所）	予防給付（その他）	介護予防・生活支援サービス事業										一般介護予防事業						
				訪問従前	訪問A	訪問B	訪問C	訪問D	通所従前	通所A	通所B	通所C	介護予防ケアマネジメント							
2022																				
2023																				
2024																				

どのような資源や特徴が存在するのかを自市町村・他市町村と共有・把握いただけます。

2枚目のシートで検討した地域課題に対し、どういったテーマ・手段（「通いの場」「地域ケア会議」など）で、何を解決できるか・したいか、そのための具体的なアクションを検討していただきます。

【介護保険事業計画における基本理念・ビジョン】		【介護予防施策における目的・ビジョン】	
<input type="text"/>		<input type="text"/>	

【介護予防の推進に関係する地域の強み・弱みの状況】			
データ		分析結果	
客観的情報（データ名）	主観的情報（情報源）	強み(強化・活用できるポイント)	課題・地域課題

我がまちが目指す方向性に対し、地域の現状がどうであるかを整理することにより、ギャップを検討する材料としていただきます。

【地域の強み・弱みを踏まえ、本研修に検討したいテーマ（特に深めたいものひとつに○）】			
介護予防ケアマネジメント	サービス・活動C	通いの場	地域ケア会議

【上記の深めたいテーマにより、解決可能な地域課題と取組の目標、具体的なアクション】			
①最終的に解決可能と考えられる地域課題	④テーマに対する取組の結果として求めたい成果・効果	③課題解決に向けて、地域の強みを踏まえた、具体的なアクション	②テーマの取組の現状と遂行上の課題（取組の現状）